

熊建協発第7号
平成31年4月1日

各支部・部会長 殿

一般社団法人熊本県建設業協会
会 長 土 井 建



安全安心委員長 堀 川 匠 太



平成31年度 安全への取組みについて

本日、新元号「令和」が決まるとともに、新年度が始まりました。

さて、近年の労働災害発生状況を見ますと、熊本地震による工事量の増と比例し、平成29年には401人もの死傷者数であったものが、平成30年には329人まで減少したものの、産業別で見た場合いまだ高い水準であり、非常に憂慮すべき状況となっています。

このことから、本会の安全安心委員会では本年の安全への取組み目標として、建設業における死傷者数を前年比約1割減の300人を下回ることとして、建設業界上げて取り組む所存にございます。

つきましては、各支部・部会におかれましては、安全安心委員会を中心に安全対策に万全の取組みを頂きますと共に、会員各社の各現場・各社員の皆様にご周知頂きますようお願い致します。